



# シルバーだより

No. 309

平成 28 年 3 月 1 日

荒川シルバー大学

荒川区荒川 3-49-1

理事長 岡田芳子

TEL 3801-5740

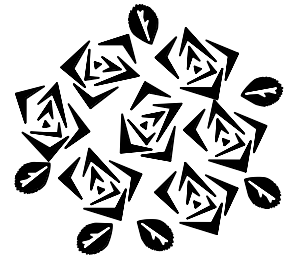
FAX 3801-5691

## — 学生が育てた大学 —

学長 望月 公子

学ぶ意欲を持った高齢者が仲間と集い、自ら経営と運営をしている荒川シルバー大学は、日本はおろか世界に類を見ない伝統と特色を持っています。

平成 27 年度は、在校生およそ 900 名、講座数 30、教室数 37 でスタートしました。月 2 回の教室講義の他に、開講式・3 回の全体講義・学園祭・学芸会・二泊三日の研修旅行等、全学生が参加する行事が実施されました。教室によっては、発表会や展示会などを広く地域に向けて発信されました。また、台湾台北市より生涯学習に携わる 30 名の先生方が来日、見学されたことや、荒川区文化事業「戦後 70 年企画」講座への助言を原田名誉学長が務めたこともありました。こうした一年間の学習成果は、高齢化社会の先頭を走っている日本の目指すところであり、シルバー大学の存在は益々重要性が高まると思います。



学校のあらゆる問題は、理事長以下、講師会代表、各地区長、各班長・副班長、各教室代表、事務担当の約 80 名で構成されていて、毎月第 1 水曜日に役員会が開かれ、学生の意見が活かされるようになっていきます。

今年度の閉講式は、卒業期間を 3 年から 5 年に延長した調整年度のため、卒業証書授与式はありませんが、10 年間在籍された奨励賞の学生 33 名の他に、20～29 年間在籍された 34 名の学生を学長賞、30 年間以上在籍された 4 名の学生を理事長賞として表彰する運びとなりました。式場では、一人ひとりに賞状を手渡しますので、学友の皆様の声援をお願いいたします。更に、閉講式終了後、ホテルラングウッドで全学生を対象とした第 1 回「荒川シルバー大学年度末交歓会」を行います。

“有終の美を飾る”という言葉がありますが、3 月は学校にとって締めくくりであると同時に、4 月のスタートへの準備でもあります。荒川シルバー大学は学生が創り学生が育ててきた学生が誇りとする学びの場です。楽しみながら学び、尊敬しあいつつ交流する姿を広げていきましょう。

教室最後の講義がクラスメイトの花の環になりますように！！

1月29日、ムーブホールでの学芸会の開催は初めての事でしたが、皆様いかがでしたでしょうか。感想とアンケートを頂きましたので掲載します。

### 《 学芸会の感想三編 》

「朗読」みなさん落ち着いて間のある語り口に楽しい時間を共有出来た。

「気功」先生のご指導の下、観客と一体になり気功を楽しんで元気を頂いた。

「歌声クラブ」いつもながら構成が素晴らしい。わらべうた、ヒーローの歌、里の秋等、子供の頃を思い出すひと時でした。

「英語」合唱も楽しませて頂き、朗読も堂々と発表され、チームワークとテンポも良く、映像でも旅を楽しみました。

「健康体操」Tシャツのカラフルな色がリズム感に乗って、最後に会場と一緒に手踊りで元気をもらいました。

「日本の話芸」寿限無では、塚田先生の似顔絵を先頭に皆さん輪になり先生を偲ばれた。浪曲の森の石松の口三味線が面白く、落語の天狗裁きも雰囲気が出ていました。



「音楽」歌声が揃っていて、心が温かくなるような合唱でした。アンコールをお願いしたかった。

「フラダンス」と「輪踊り民舞」は拝見できなく残念でした。

最後に、諸先生のご指導と生徒さんの協調に幸せな時間を頂き有難うございました。又、いつもながら実行委員の皆様には雨の中、お世話様でございました。感謝。  
( 絵手紙A教室代表 宮向井 芳江 )

すばらしかった！

一人一人の頑張り、精進の様子が見てとれ、演技者だけでなく観客の私もすっかり虜になり、「どのクラスにも参加し、あのように舞台に立ってみたい」と、今まで考えたこともない不思議な私が居ました。

最初のフラダンス、若々しく曲にのり優雅に踊る姿に魅了されました。勿論、今迄になかった先生方の踊りはきっと生徒の方々にも良きお手本を観る思いで嬉しかった事でしょうね。話芸の方々、先生不在のもとで練習に励みそして発表と、持ち時間を充分に使われたであろう沢山の演目。いつかどこかで聞き覚えのあるようで、懐かしく聞き入りました。

何と言っても私達年代の一番の課題は健康で過ごすこと。平均寿命がのび、人々は最後迄元気で自分の事がこなせる事を望みます。私は夢ではないと学芸会に行き確信したのです。価値のある楽しい一日でした。

( 陶芸教室代表 竹内 ゆみ子 )

今年も「健康体操」では、先生をはじめとして生徒も元気に和気あいあいと学芸会へ向けて練習をしておりました。

最初は、グループに分かれてどんな風に曲に合った体操を組み立てるか、皆さんのこれまでの経験から豊富な知識を出し合って作り上げました。

選曲は、ロザリア（七色のボール）、アメイジンググレイス（ゴム）、おもちゃのチャチャチャ（鳴子）、さとうきび畑（長く薄い布）、それぞれの曲に合った小道具を使います。直実節（関節体操）、見上げてごらん（会場全体での体操）、6曲の創作体操が出来上がりました。

すべての基本は健康になるために日頃から体調管理には十分に気をつけています。体を動かしていい汗を流し一生懸命に努力をしてきました。学芸会当日は、練習の甲斐がありまして、無事に創作体操を発表することが出来ました。

その他にも、お楽しみ外出授業があります。四季折々の香りに誘われて心の栄養を蓄えております。日々、キラキラと輝いて若返っている教室です。

（健康体操教室代表 増山 美代子）

---

## 《 当日のアンケートより 》

- 皆様の元気いっぱいのパフォーマンスを拝見でき、こちらでも元気をいただきました。ありがとうございました。普段のお勉強の実力が発表出来てよかったと思いました。
- 寒い日でしたが、場内は湧き返っていて熱気むんむん。受付では“荒川に友人いますか”なんて言われました。嬉しい。英語特に素晴らしかった。おもてなしの日本は荒川から！荒川の熟年パワー素晴らしい。
- 午前の部見学致しました。日頃の勉強の成果に感心しましたし、自分の励みになりました。
- 英語クラスの一生懸命さが伝わりました。寸劇が良かった。
- 初めて見に来ました。気功、輪踊り、楽しかったです。
- 午後の部を観せていただきました。輪踊りの皆さん、とてもしなやかでお上手でした。健康体操も良かった。特に布が入道雲に見え、青空を感じ、吹く風にさとうきびの葉ずれの音が聞こえるようでした。日本の話芸もとても労作でした。プロでない良さを感じ、とても面白く聴きました。音楽も皆さんおしゃれに真っ赤な花が良く似合い若やいでとても良かった。
- サンパールと違い席の座り方が大変でした。
- 皆さんの元気とやる気をもらいました。準備から片付けまで、ありがとうございました。



## 《 塚田先生を偲ぶ絵手紙B教室の皆さん 》

・塚田先生ともう一度お楽しみ会を開きたかったです。もう一度先生の楽しいお話と唄を聞きたかったです。 中沢玉枝

・和洋の絵画史・日本の話芸、幅広い世界を教えてくださいました。相撲甚句も。笑顔忘れません。 S. S.

・風貌はドラえもんのジャイアンで、太陽のような笑顔の素敵な先生でした。 H. O.

・在職中、三峽でお会いしたこと、覚えてますか。今度は遠世界で。 H. W.

・教室の始まりにいつもニコニコと熱く講義をされていた姿が脳裏に浮かびます。 中嶋

・塚田先生、絵手紙教室 楽しかったです。 Y. U.

・先生の大きな体から出るお話が楽しかった。 美子

・長葱を書こうと思い、ハガキを横にしても書ききれなかったら、塚田先生が「三枚つないで書いてごらん」と。 松尾

・大きな体をゆらしながら、カバンの中から色々な物が出てきた。「美の巨人」の話を楽しそうにして下さいました。楽しみだった。 和子

・先生が毎回絵画に関するお話をして下さる姿が忘れられません。有難うございました。 丸山

・3月の反省会に、とても楽しそうに演歌を歌っているお姿が思い出されます。

・絵手紙とは何か！さらに高い作品をと願い、参考になるよう、西洋・東洋・現代までの美術史を多々講義して下さいました。先生の教えを胸に、これからも勉強していきたいと思います。 Y. N.

・塚田先生、たくさんの講義をありがとうございました。その中でも私には「大津絵とは何か」ゴッホとユトリロが心に残っています。そして、もう一度相撲甚句が聞きたいです。 T. K.

・大きな体で、いつもニコニコしていて、話し好きの先生でした。 H. Y.

## 《 東日本大震災を振り返って 》

思い出したくありませんが、風化させてはなりませんので、ペンを執ることにしました。

平成23年3月11日14時46分頃だったと思います。主人と家に居りました時でした。轟音と共にこれまで経験したことのない物凄い揺れがきて



pixta.jp - 16129183

家が潰れると思いました。慌てて外に出ようとしたら歩ける状況ではなく、這って外の芝まで出て心配しながら家を眺めておりました。家は鉄骨造りの頑丈な家でしたが、45度に傾きました。でも倒壊することなくほっとしました。後で聞くとマグニチュード9・2と云うことでした。

主人が「これは大きな津波が来るよ」と言ってから30分後、推定13～14mの津波が押し寄せてきました。私の所から東へ4km離れた海岸にある約700戸の家は全部流されました。死者は140名といわれております。主人の友人も5人が流され帰らぬ人となりました。今思うと、昼間だからこれだけで済んだと思います。これが真夜中だったらと思うとぞっとします。

私達はこの夜は家に寝ました。主人が翌朝海を見に行くと言って玄関を開けた。家の前は114号国道ですが、福島～浪江間の道路が渋滞というよりは全然進まない状態でした。私も外に出てみたら、たまたま主人の友達が通りがかり、「世利ちゃん、何やってんだ。避難しないのか。俺ら家流されて何も無いよ」と言って「早く避難しろ」と言われました。間もなく町の広報車が巡回してきて、「町民の皆さん、早く避難して下さい。足の無い人は、町役場からバスが出ますので、役場まで集まるように」との事でしたので、主人と急いで役場まで行きバスに乗りましたが、何で避難するのか、何処に行くのか、全く分からない儘、着の身着のまま出かけました。勿論、夕方には家に帰れるものと思っ

ていました。最初の避難場所は、町内にある家から4km程離れた小学校の体育館でした。そこで、町の職員に聞いても何も教えてくれないで、どういう事になって居るのか分かりません。昼食はパン一枚に牛乳一本でした。夕方になっても帰れる様子はなく薄暗くなった頃、町の職員に「ここから西へ30km離れた津島へ行くのでバスに乗って下さい」と言われて、言われるが儘バスに乗り津島のコミュニティーセンターという所に行きました。築一年とのことですが、70畳の所に100名位の人が入居しました。それはもう缶詰状態で3日間居りました。

(4月号に続く)

(福島県浪江町より避難 34班 安部 世利子)

## ◆◆◆◆◆ 学 園 日 誌 2 月 ◆◆◆◆◆

3日 常任理事会・役員会

17日 広報委員会

5日 27年度募集受付(19日迄)

23日 閉講式打合せ(ムーブ町屋)

31科目 37教室

24日 シルバーだより 309号作成

## 三月の行事

### 平成27年度 閉講式・表彰式

日時：平成28年3月18日（金） 午後2時～  
会場：ムーブ町屋 3階 ムーブホール

#### 一部

1	開式のことば	7	理事長賞授与
2	敬礼		受賞者謝辞
3	理事長挨拶	8	感謝状授与
4	学長式辞		受賞者謝辞
5	奨励賞授与	9	校歌斉唱
	受賞者謝辞	10	閉式の言葉
6	学長賞授与	11	敬礼
	受賞者謝辞		

#### 二部

1	記念撮影
---	------



### ★年度末交歓会のお知らせ★

平成27年度、在校生全員及び講師による交歓会を開催いたします。

日時 平成28年3月18日（金） 17時30分～20時（閉講式終了後）

会場 ホテル・ラングウッド（2階）TEL3803-1335（日暮里駅南口徒歩1分）

費用 5,500円 申込締切期日：3月4日（金） 申込先：各教室代表

※教室代表の方にはお世話をおかけ致しますが、ご集金が済み次第申込用紙に現金を添えて事務室までお届け下さいますようお願い致します。

### ※ 事務局だより ※

#### 1. 平成28年度の募集申込み受付について

区の生涯学習課、福祉高齢者課および広報課、生涯学習センター他、皆さんより多大なるご協力をいただき、28年度の募集受付が無事終了致しました。心より感謝申しあげます。また役員の方々には毎日お手伝い頂きありがとうございました。

#### 2. 受講生二次募集について 各教室<sup>若干名</sup>の追加募集を致します。

期日：3月2日（水）～4日（金）（詳細は事務所前に掲示）

時間：午後1時～3時 会場：シルバー大学事務所

#### 3. 講師会について 日時：3月14日（月）午後1時より 会場：第一会議室

事務所 TEL3801-5740 FAX3801-5691

ホームページ <http://www.arakawa-silver.com/>

室長：田原